

令和4年度国立大学図書館協会シンポジウム  
資料委員会報告(電子資料小委員会)

「電子資料整備に関する課題整理と対応について」

大阪大学附属図書館

大山 努

## 電子資料小委員会の検討課題

- 電子ジャーナル
- 電子書籍
- デジタルアーカイブ
- 読書バリアフリー

いずれも重要な課題ではあるが、加盟館毎に必要性や状況は異なる。  
加盟館全体、各館における活動に資する情報提供、提案。

# 電子資料小委員会の検討課題

## ●電子ジャーナル

### ◇ジャーナル問題検討部会「審議まとめ」への対応

- ・契約主体としてグループ化/有機的なネットワーク構築  
→規模、方向性、研究分野等の切り口はあるが...  
まとまるための仕組み、ノウハウを共有
- ・APC支出額のデータの収集  
→収集手法の共有  
既存調査等の分析に基づく対応方法検討

# 電子資料小委員会の検討課題

## ●電子ジャーナル

◇ジャーナル問題検討部会「審議まとめ」への対応

- ・執行部や研究者への情報提供及び説明

→実践状況にバラつき。材料や調査はあるが...

大学類型別に効果的な活用方法やアウトプットを探る  
成功事例の共有

# 電子資料小委員会の検討課題

## ●電子ジャーナル

### ◇転換契約への対応

- ・契約内容、メリット・デメリットの整理  
→執行部、研究部門の視点も含めて  
(OA化の効果、コスト分析等)
- ・先行事例の共有  
→可能な範囲での情報共有  
契約までの取り組み、各機関の役割

## 電子資料小委員会の検討課題

- 電子ジャーナル
- 電子書籍
- デジタルアーカイブ
- 読書バリアフリー

いずれも重要な課題ではあるが、加盟館毎に必要性や状況は異なる。  
加盟館全体、各館における活動に資する情報提供、提案。

⇒各館でどのように対応するか、他館とどのように連携・協力するか  
具体的な行動につなげる。